

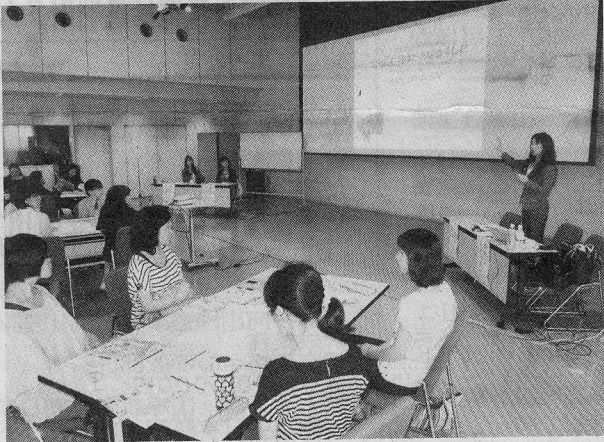
先輩から夢の実現法学ぶ

女性のプチ起業塾が開講 富山・上市

新規創業者養成セミナー「女性のためのプチ起業塾」は13日、富山県上市町のカミールで開講し、起業を目指す町内外の女性25人が一足早く起業した女性経営者から夢を実現する方法を学んだ。

上市町雇用創造協議会が主催。国の実践型地域雇用創造事業の環境で開かれた。ジーアンドエス

(金沢市)の萩原扶未子社長がコーディネーターを務め、第1回は、お絵かき工房きままハウス(高岡市)の今井りえさんとスクラップ&ブリザ教室グロリオサ(富山市)の加藤リカさんを講師に迎え、体験談を聞いた。萩原社長は、勉強会など様々な集まりに参加することでネットワーク



ジーアンドエスの萩原扶未子社長(左)から体験談を聞く起業塾の受講者

を広げた経験を紹介し、

「会の中では社長さんやみなさんに育ててもらった。自分を活かせる場である一方、自分が見られていることも意識し、活動すべき」と述べた。

起業塾は定員20人を大きく上回る約50人の応募があった。8月24日まで計5回開かれ、今後は営業や運営方法、資金計画、ビジネスマナー、支援対策の活用、接待マナーなどの講義が行われる。

開講式では冒頭、伊東尚志町長が「思いを形にするには、前向きにもの考えることが大切。花を咲かせてほしい」と激励した。